

ふるさと歴史散歩

〔第108回〕 出合清水が今出川清水で、今出川清水が出合清水 その三

江戸時代を通して出合清水は出井清水とも言い、現在の「今出川湧水」の標識の建つ場所にあった。その決定的証拠は、幾つかの旧記にある。

安永7年（1778年）『総社八幡差練覚』（大吞家文書）で、この当時、惣社の神主であつた大吞家の記録である。

「昔は一の鳥居、二の鳥居があつた。御殿から一の鳥居までが百十間、二の鳥居から馬場末までが五十二間ある。

（現在の木村ビル・タナベ薬局から中村医院を経て総社跡児童公園へ抜ける道、江戸時代には秋の大祭に流鏑馬が挙行された）御殿の前には井戸がある。この井戸を出井の清水と言ひ、その脇に今出川という川がある。この今出川は川上がなく石の間から水が出ている。早魃でも水が出る。御殿の後に川があり、御霊川と唱え、その川下をエの湊と申している。そこに薬師堂がある。前から湊の薬師とも「ミ

なとんど」とも言っている」この旧記で、出井清水は総

社の御殿前の井戸、その脇にある今出川の様子が一一致し、御霊川の川上は御衣尾と呼ぶ。薬師堂は現存しており、今の辻氏屋敷角にある。

『広報ふちゅう』

2011年7月号で紹介した『藝州厳島図会』天保13年（1842

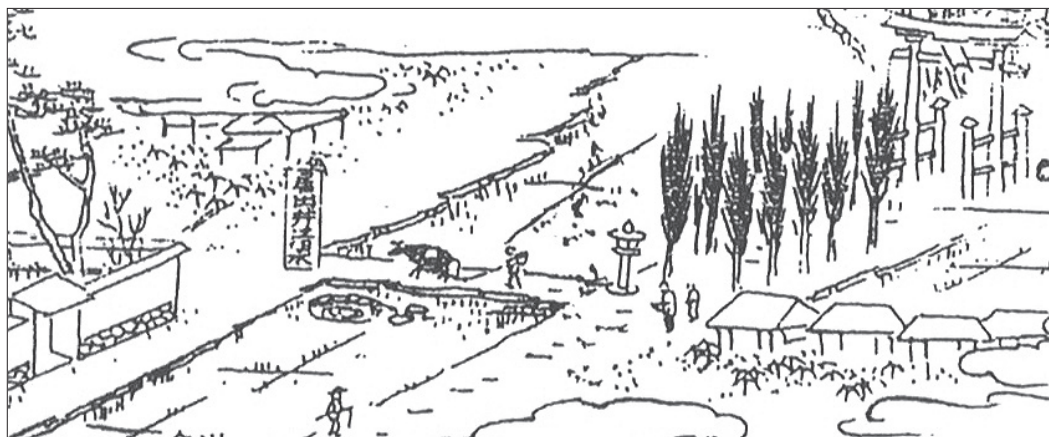
年）の中で、惣社の御殿、狛犬、石灯籠と鳥居が描かれた参詣道とその左隣の道を繋ぐ小道に犁を着けた牛の図がある。この牛の前方、田所氏邸宅の右角付近に池または井戸らしき図が描かれ、枠内に出井清水と書いてある。出井清水は出合清水であるから、これで場所が特定される。昭和7年出版された

菅原守編『藝州府中荘誌』には、「今出川は石井城坂本氏の下の泉なりと伝う」と記している。

府中町文化財保護審議会会長

島根県立大学名誉教授

横田 禎昭



『藝州厳島図会』 出井清水（出合清水）の部分拡大図



正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター（八幡四丁目1-1） ☎286-3266



ごみの特別収集

午前8時30分

までにごみステーションに出してください。

12/24 (月/ 振替休日)	普通ごみ【月・木曜日収集地区】 有価物【月曜日収集地区】 (新聞・雑誌、ダンボール、衣類、 ビン・缶・金属類)
12/31 (月)	普通ごみ【月・木曜日収集地区】 有価物【月曜日収集地区】の収集は 行いません

※特別収集の日、環境センターへの持ち込みは受け付けていませんので、ご注意ください。
※ごみの種類を間違えないようお願いいたします。
※12月31日(月)の有価物収集は行いません。

年末年始のごみ収集

12月	25日(火)	通常通り収集
	26日(水)	
	27日(木)	
	28日(金)	
	29日(土)	休み
	30日(日)	
1月	31日(月)	普通ごみのみ収集 (月・木曜日地区)
		有価物(月曜日収集地区)の収集は行いません
	1日(火)	休み
	2日(水)	
	3日(木)	
	4日(金)～	通常通り収集

年末年始の環境センターへのごみの持ち込み受け付け

【年末】 12月28日(金)

午前9時～11時30分まで

※各種持ち込みごみの処分・搬送作業を行うため午後からの受け付けは行いません。

【年始】 1月4日(金)～通常通り

※大変込み合います。時期をずらすなど、ご協力をお願いします。
※ごみステーションに出す要領で分別してください。

ごみの不法投棄は、犯罪です！

不法投棄を目撃した人は、警察に通報してください。

ごみを出す時間に気をつけてください！

前日の夜や早朝に出すとカラスが見つけて荒らすことがあります。